

岡地グループは、シンガポール取引所(SGX)から
「トップ・オーバーシーズ・ブローカー賞」を3年連続で受賞しました。

岡地グループは、去る2月26日にシンガポールのラッフルズシティ会議センターで開催されたシンガポールゴム取引協会年次会合の式典にて、シンガポール取引所(SGX)から『2015年度海外最優秀ブローカー事業者 (Top Overseas Broker Award)』として表彰された。同グループの同賞受賞は、2013年から3年連続となる。(写真は、SGXのCEOであるMr. Loh Boon Chyeから表彰を受ける弊社代表取締役社長 岡地和道)

岡地グループは、東京支店国際法人部を母体としながら、香港拠点を国際業務の中核に据え、1980年以降主に東南アジアの先物市場(香港・タイ・マレーシア・シンガポール)や欧米の主力市場において国際的ブローカー事業を展開している。

特に天然ゴム市場においては、東南アジア全域の生産・輸出業者や欧米・日本その他消費地域の輸入業者、また世界的なヘッジファンド業者ら投資事業者らから、高度な取引サービスの提供者として高い評価を得ている。

SGXの商品先物市場は、2008年に合併したシンガポール商品取引所(SICOM)由来の天然ゴム市場が中心で、世界の主力タイヤメーカーが原材料購入基準となるベンチマーク価格として活用している。ここ数年は欧米諸国をはじめ新興国における堅調な自動車販売台数の増加により、2015年の年間取引量は327万トン(前年比34%増)と開所来の記録を更新した。市場規模を示す取組高も、2015年末現在18万トン(前年比4%増)に達し、国際的な天然ゴム基準価格としての地位を確固なものとしている。

